

## 愛知・南知多労組

# 初めてスト権確立、ベア500円獲得

愛知・南知多労組は、結成以来、初めてスト権を確立し、常勤ベア500円の3次回答を引き出し、引き続き、上積み回答を求めて奮闘しています。南知多では、介護福祉士の組合加入など、組織拡大でも奮闘中です。堀場委員長（写真の後列右から2人目）に寄稿してもらいました。

### 賃上げで人材確保することが病院の発展に

3月1日の春闘一次回答（定昇は実施、嘱託職員の賞与、正職員登用期間の改善）を受け、組合は、「この一次回答では職員の退職は止められない。新病棟を建設しても看護基準が維持できず、新病棟建設後の経営にも支障が出る」「職場の人材確保を図ることが、南知多の今後の発展につながる。雇用を守ることが労組の使命」「一次回答で春闘の終息を図ろうとしているなら36協定の締結を拒否する」と、強固な態度で臨みました。



「要求の桜の木」と南知多の仲間

「36協定」拒否に慌てた理事会は、一次回答の見直しを表明。4月1日には、ベア回答、退職者を止められるだけの回答を求め

て団体交渉を実施。「看護補助者時給10円UP、非常勤の看護師時給20円UP、正職員登用までの期間の短縮、非常勤介護福祉士の正職員登用」の前進回答がありました。

### スト権確立は団結のバロメータ、断固とした姿勢で交渉に臨む

今回の春闘は、組合結成後初めてスト権を確立。スト権の確立は、組合の団結のバロメータ。組合は、要求に確信をもって断固とした姿勢で団体交渉に臨める大きな武器を手に、さらに組合員のことを一つにまとめるために、ベア引き出しの『要求の桜の木』を作成。一人ひとりが願いを花びらに記して、新病棟建設実現と雇用の確保で南知多病院発展に寄与する覚悟を見せて、粘り強くベアの再回答を求めました。「なぜ簡単に南知多病院を退職し、退職者が近隣の他の病院や介護施設で働くのか、考えて頂きたい」と迫り、4月8日にベア500円の3次回答を引き出しました。ま

た、介護福祉士の処遇も再考するとの表明がありました。早速、4月新採用の介護福祉士に組合加入してもらい、2重の喜びです。新病棟建設についての詳細説明や介護福祉士の処遇改善などを求めて、引き続き、奮闘しています。

## 東京・桜ヶ丘労組 定昇カットに抗議、1時間の全面スト 精神部会労組が支援 77名が結集

東京・桜ヶ丘労組は、4月15日の団体交渉で、経営側からは二次回答は示されず、定昇は2/4号俸（昇給を半分に抑制）のまま。組合は経営側の不誠実な対応に抗議し、16日、11時から1時間全面ストライキに入りました。ストライキは51名+保安要員15名の他、東京医労連から齋藤書記次長、東京医労連精神部会から井之頭1名・慈雲堂2名・根岸1名・飛鳥1名、多摩第2ブロックから健生会3名・厚生荘1名・城山1名の支援があり、全体で77名の参加で行われました。

組合員からは定昇カットや経営側の不誠実な対応に不満の声が出され、抗議文を拍手で採択し、定昇100%実施に向け引き続き運動を進める事を意思統一し、最後は「団結がんばろう」でストライキを終了しました。



## 第40回医療研 in 青森に参加しよう

2013年6月14～16日 レポート締め切り5月13日

### 第9分科会 精神医療・保健・福祉の改善を目指して

精神科医療の転換期を迎え、病院から地域へという流れがでています。このような情勢の中、皆さんが取り組まれているアウトリーチや訪問看護、院内での退院促進、病院内で取り組まれている看護実践などレポートをお待ちしています。大勢の参加で、レポート交流を行い、学習を深め、集会を成功させましょう。（第9分科会運営委員より）

○医療研の詳細は国民医療研究所ホームページをご覧ください。

<http://iryousouken.jp/conference/2013/>